



日本福祉大学

# 看護実践研究センター

## 研究方法セミナー

7/16 (金) 15:00～17:00

① 看護研究の概要：看護研究とは？ (ラダーII以上対象)  
大橋 幸美 准教授

9/8 (水) 15:00～17:00

② 看護研究方法：量的データ収集の考え方と  
具体的方法 (ラダーII以上対象)  
森 礼子 准教授

11/24 (水) 15:00～17:00

③ 看護研究方法：質的データ収集の考え方と  
具体的方法 (ラダーII以上対象)  
山口 桂子 教授

## 文献検討

第1部 文献講読：文献と一緒に読んでみましょう

6/11 (金) 17:30～19:00 山口 桂子 教授

第2部 保健医療看護の動向を英語で読む

5/12 (水) 17:30～19:00 : 7/20 (火) 17:30～19:00

6/ 2 (水) 17:30～19:00

9/ 1 (水) 17:30～19:00

宮腰由紀子 教授

平田 弘美 教授

## 看護倫理

10/5 (火) 15:00～17:00

基礎編 日常活動に生きる看護倫理

小笠原ゆかり 准教授

## メンタルヘルスケア

7/9 (金) 15:00～17:00

サービスと人材管理を両立させる看護管理

浜松医科大学医学部附属病院 看護部長 佐々木菜名代 講師

## トラウマ インフォームドケア

1/27 (木) 13:00～17:00

「子どもと大人の絆を深める心理教育プログラム  
CARE (Child-Adult Relationship Enhancement) 講座」

長江美代子 教授 古澤亜矢子 准教授 (参加費：7,000円)

## ホームカミングデー (同窓会との共同開催予定)

7/3 (土)

卒業生集まれ！  
職場のこと、自分のこと、なんでも話そう

## 臨地実習指導者の つどい

11/17 (水) 15:00～17:00

臨地実習指導についての情報共有と意見交換

## シンポジウム

2月中旬開催予定

多職種連携の実際 (仮題) (決定次第、HPでご案内します)

### 主催

日本福祉大学 看護実践研究センター

〒477-0031 愛知県東海市大田町川南新田 229  
TEL: 0562-39-3811

内容の詳細や申し込み方法は、  
ホームページをご覧ください。

新型コロナウイルス感染拡大状況により、オンライン  
での公開プログラム実施に変更する場合があります。  
<https://www.n-fukushi.ac.jp/nprc/>



2021年度  
公開プログラム

参加費

無料  
(一部有料)

開催  
場所

日本福祉大学  
東海キャンパス



公共交通機関でお越しください  
名鉄太田川駅 下車徒歩5分

▼プログラム概要は  
裏面をご覧ください

# 看護実践研究センター

## 2021年度 公開プログラム

プログラム	開講日程	担当者	プログラム概要
<b>研究方法セミナー①</b> 「看護研究の概要：看護研究とは？」 (ラダーⅡ以上対象)	7/16 (金) 15:00～17:00	大橋 幸美 准教授	看護の現場ではエビデンスに基づく看護実践がますます期待されています。看護研究とは何か？誰に貢献しているのか？どのように？どのような方法で行えばいいのか？看護研究を始める方、進めている方へ、概要についてわかりやすくお話しします。
<b>研究方法セミナー②</b> 「看護研究方法：量的データ収集の考え方と具体的方法」 (ラダーⅡ以上対象)	9/8 (水) 15:00～17:00	森 礼子 准教授	物事を的確に捉えるには、事実を客観化できるデータを用いて分析することが有効です。質問紙調査とはどのように行うのか、質問紙の作成やデータ収集、分析に関する基本的な考え方と方法について紹介します。
<b>研究方法セミナー③</b> 「看護研究方法：質的データ収集の考え方と具体的方法」 (ラダーⅡ以上対象)	11/24 (水) 15:00～17:00	山口 桂子 教授	研究の具体的方法は、「研究目的」に即して決まります。看護の臨床現場や教育現場で起こっている様々な未知の現象について、実態をより詳細に明らかにしようとする研究で用いられる、インタビューや面接、自由記述などによって得られる質的データ収集についての基本的な考え方や方法について解説します。
<b>文献検討 (第1部)</b> 「文献講読：文献と一緒に読んでみましょう」 (定員：10名)	6/11 (金) 17:30～19:00	山口 桂子 教授	文献や論文を、クリティークの視点をもって正しく読み解き、活用していくことが大切です。演習形式で、ゆっくりじっくり、文献を読んでいきましょう。
<b>文献検討 (第2部)</b> 「保健医療看護の動向を英語で読む」 (定員：10名)	5/12 (水) 6/2 (水) 9/1 (水) 時間はいずれも 17:30～19:00	宮腰由紀子 教授	海外の保健医療看護の状況を、新聞に掲載されたニュースや、WHOのホームページや学術雑誌のトピックスを、皆で読みながら、世界の動向を知りましょう。また、英文を読む際に気を付けておきたいことやちょっとしたコツを知ること、英文が身近になってきます。
	7/20 (火) 17:30～19:00	平田 弘美 教授	
<b>看護倫理 (基礎編)</b> 「日常生活に生きる看護倫理」	10/5 (火) 15:00～17:00	小笠原ゆかり 准教授	看護倫理の基礎的知識を学ぶ中から、看護倫理の原理を理解します。また、日常の看護活動における実践事例の検討を通して、倫理的知識と技術の基盤を再確認するとともに、展開する上で必要な倫理的態度について考察を深めます。
<b>メンタルヘルスケア</b> 「サービスと人材管理を両立させる看護管理」	7/9 (金) 15:00～17:00	浜松医科大学 医学部附属病院 看護部長 佐々木菜名代 講師	看護管理者には利用者へのサービスの質担保とともに、スタッフのキャリアを保証する人材管理の2つのマネジメント力が求められています。コロナ禍にあって、看護スタッフの身体的・心理的疲労は計り知れませんが、管理者としても、看護実践を支えていくことへの悩みは尽きません。そこで、基本的な看護管理の視点から昨今を振り返りながら、悩みを共有していきたいと思います。
<b>トラウマインフォームドケア</b> 「子どもと大人の絆を深める心理教育プログラム CARE (Child-Adult Relationship Enhancement) 講座」 (定員：30名)	1/27 (木) 13:00～17:00	長江美代子 教授 古澤亜矢子 准教授	CAREは、子どもとよりよい関係を築く時に大切な養育のスキルを体験的に学ぶことができる、トラウマインフォームドな心理教育プログラムです。2歳前後から思春期の子どもとかわるすべての大人を対象にしていますが、今回は専門家(子どもに関わる医療福祉教育機関のスタッフなど)を対象に実施します。
<b>ホームカミングデー</b> 「卒業生集まれ！職場のこと、自分のこと、なんでも話そう」	7/3 (土)	同窓会との共同開催予定	看護学部同窓会との共同企画として、卒業生の皆さんが一堂に会する「ホームカミングデー」を開催します。同期の友人や先輩・後輩、看護学部教職員の皆さんと、気を遣わずにたくさんお話ししましょう。
<b>臨地実習指導者のつどい</b> 「臨地実習指導についての情報共有と意見交換」	11/17 (水) 15:00～17:00		開学して6年目をむかえ、本学の教育理念にそった臨地実習のあり方も少しずつみえてきました。本学の臨地実習に携わって頂いている施設の臨地実習指導の皆様とともに、臨地実習指導の実際について振り返り、現状の課題を明確にしていきたいと思います。
<b>シンポジウム</b> 「多職種連携の実際」(仮)	2月中旬 (決定次第、HPでご案内します)		